

ユニバーシアード冬季競技大会(2027／長春)
クロスカントリーランニング競技日本代表選手選考要項

1.編成方針

公益社団法人 日本学生陸上競技連合(以下、日本学連)は、ユニバーシアード冬季競技大会(2027／長春)のクロスカントリーランニング競技に出場する日本代表選手について、日本オリンピック委員会(以下、JOC)が定めた派遣枠を基に、本大会でメダル獲得または入賞が期待される競技者を派遣する。

記

2.大会概要

- (1)大会名 ユニバーシアード冬季競技大会(2027／長春)
- (2)開催期間 2027年(令和9年)1月15日～25日
- (3)開催地 中国・長春
- (4)競技日程 クロスカントリーランニング競技は1月17日、18日の2日間(派遣は1月14日～20日を予定)
- (5)実施種目 男女とも、個人ショート 3.7km、個人ロング 6.9km、男女混合リレー1.6km×4(男子2名、女子2名) ※派遣人数枠は現時点で未定

3.選考対象者

日本国籍を有し、FISU(世界大学スポーツ連盟)が定める参加資格等を満たし、かつ、2026年度日本学連普通会員登録をしている競技者を選考対象とする。ただし、日本国籍を有し海外の大学に留学している場合は、日本学連普通会員登録がなくても選考対象とする。

なお、選手の参加年齢条件は、2027年末時点で満18歳以上28歳以下(1999年1月1日から2009年12月31日までに生まれた者)とする。

4.選考方法

選考競技会は設けない。日本学連ホームページ上に公開された申込サイトから10月18日(日)までにエントリーを済ませた有資格者を対象として、有効期間内の各選考対象種目における、各選手の1番良い記録と2番目に良い記録のWA Result Score(記録スコア)を合計した数値を評価基準として、JOCが定める派遣枠まで代表選手を選考する。

(1)選考対象種目:選考対象記録

ショート種目:1500m、3000mSCの記録から選出

ロング種目:5000mの記録から選出

※出場希望者は、申請の際に、1500m・3000mSC・5000mの中から自身の選考対象種目を一つに特定し、有効期間内における当該種目の1番良い記録と2番目に良い記録を明記する。なお、5000mについてはトラックの記録とロードの記録とが混在してもよい。

※リレー種目を編成する場合は、メダル獲得の可能性を考慮し、ショート種目(1500m、3000mSC)で選出された選手からチームを編成することを基本とする。

※WA Performance Score(パフォーマンススコア)は使用せず、Result Score(記録スコア)を基準とする。

※ロード競技の公認記録も対象とする。

※同一種目でスコアが同点の場合は、上位記録のスコアが高い選手を優先する。

※選考対象となる記録は、WRk競技会に限らず、有効期間内の公認記録を対象とする。

(2)選考手順

派遣枠に対して、ショート種目(1500m・3000mSC)とロング種目(5000m)から、原則として同数ずつ選出する。

- ① 派遣枠が偶数の場合
ショート種目とロング種目から同数を選出する。
- ② 派遣枠が奇数の場合
ショート種目とロング種目を可能な限り均等に配分し、残る1名は、申請した種目の Result Score(記録スコア)合計値の最も高い者を選出する。
- ③ ショート種目の選出人数が奇数となる場合
1500mと3000mSCから可能な限り同数を選出し、残る1名は、申請した種目の Result Score(記録スコア)合計値の最も高い者を選出する。

例1:派遣枠数が8名の場合…ショート種目4名・ロング種目4名。ショート種目4名は1500mと3000mSCから2名ずつ選出。

例2:派遣枠数が7名の場合…ショート種目3名・ロング種目3名と配分した上で、残る1名は合計スコア最上位者を選出。ショートが3名となった場合は、1500mと3000mSCから1名ずつ選出した上で、残る1名は両種目の中から合計スコア最上位者を選出。

選考対象とする記録については、出場希望者が自ら申請の際に、内容、大会名、実施日、種目等を明記する。記録の確認は、日本陸連エントリーシステムに掲載された大会結果等、その他の公に公開された情報に基づいて行う。日本学連事務局が公開情報で記録を確認できない場合は、記録証、公式リザルト、主催者発行資料等の客観的な証明書類を添えて、2026年10月18日(日)までに日本学連(juauj@joy.ocn.ne.jp)に提出することとする。期限までに提出がない場合、または提出された資料によっても記録の内容、もしくは有効性を確認できない場合は選考対象外となる。

なお、出場希望者が派遣枠数に満たなかった場合、強化委員会の推薦により選考する。

5. 記録の有効期間

2026年1月1日～2026年10月18日

6. 代表選手の決定および取消し

代表選手は、日本学連選手選考委員会議により候補者を選出し、日本学連理事会の承認を経て、JOC 理事会において正式決定する。

代表選手として決定した後であっても、本大会までに故障等により競技力を十分に発揮できないと強化委員会が判断した場合には、代表を取り消すことがある。その場合、JOC の手続き締切前であれば、別の競技者を追加選考することがある。

7. その他

- (1)今後、FISU、JOC 等によって大会の開催条件、参加資格、派遣枠その他の条件に変更があった場合は、必要に応じて選考方法を変更することがある。
- (2)天災その他の理由により本大会が延期または中止となった場合は、代表選手の内定を取り消すことがある。
- (3)本要項に定めのない事項については、日本学連強化委員会において協議し、日本学連理事会の承認を得て決定する。

以上